

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 9 首都圏広域地方計画推進検討業務
業 務 概 要	本業務は、「首都圏広域地方計画」の円滑な推進を図るため、計画推進支援の検討及びフォローアップを行い、とりまとめるものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 大西 亘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 支出負担行為担当官代理 関東地方整備局 総務部 総括調整官 羽鳥 修 神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地
契 約 年 月 日	平成29年6月8日
契 約 業 者 名	H 2 9 首都圏広域地方計画推進検討業務 計量計画研究所・福山コンサルタント設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市谷本村町2番9号
契 約 金 額	¥27,000,000円(税込み)
予 定 価 格	¥27,000,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、「首都圏広域地方計画」の円滑な推進を図るため、計画推進支援の検討及びフォローアップを行い、とりまとめるものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術と知識を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により業者の選定が行われた。 H 2 9 首都圏広域地方計画推進検討業務計量計画研究所・福山コンサルタント設計共同体は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成29年6月9日
履 行 期 間 (至)	平成30年2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。